シラバス情報照会　照会画面

シラバス情報

授業情報

授業コード	4151360000	開講キャンパス	五橋
授業開講年度	2024年度		
科目コード	5102129920	科目分類	専門科目
科目名称	原典講読Ｂ		
科目英字名称	Reading of Original Texts B		
単位数	1.0		
履修期	後期授業	抽選対象	対象外
代表教員番号	1110409	シラバス投稿状況	投稿完了
担当者	宮本　直規		
テーマ	19世紀フランスの女と男		
講義内容	19世紀、男性中心の文壇にジョルジュ・サンド、スタール夫人などが登場する。文学、絵画などにもたらされた女性の視点は、女と男の関係を読み解くうえで新たな光明を投げかける。当時のテキストを材料に、19世紀のフランスの価値観が現代のわれわれにいかに接続しているかを考える。		
達成目標	①フランス語のテキストを辞書を駆使して読解できるようになる。 ②テキストの成立時期の価値観を、現在の視点から批評的に分析できるようになる。		
授業計画 第１回	【事前学修】1年次の文法や語彙をおさらいしておく 【授業内容】テキストの説明 【事後学修】発音規則を復習しておく		
授業計画 第２回	【事前学修】発音規則を復習しておく 【授業内容】テキストの読解 【事後学修】テキストを繰り返し音読する		
授業計画 第３回	【事前学修】配布資料を読み、分からない概念について調べておく 【授業内容】映画の鑑賞 【事後学修】映画に描かれた物語を整理しておく		
授業計画 第４回	【事前学修】配布資料をもとに、前回鑑賞した映画の問題点を洗い出しておく 【授業内容】問題点の発表 【事後学修】配布資料を読んでおく		
授業計画 第５回	【事前学修】テキストを訳す（ボードレール１） 【授業内容】ボードレールを読み、解釈を発表してもらう 【事後学修】テキストを繰り返し音読する		
授業計画 第６回	【事前学修】与えられた資料を読み、分からない概念・用語などを調べておく 【授業内容】定型詩について 【事後学修】幾つかの詩を分類してみる		

授業計画 第７回	【事前学修】テキストを訳す（ボードレール２） 【授業内容】ボードレールを読み、解釈を発表してもらう 【事後学修】テキストを繰り返し音読する
授業計画 第８回	【事前学修】テキストを訳す（ヴァルモール１） 【授業内容】女性の描かれ方について解説。 【事後学修】テキストを繰り返し音読し、詩作上の技巧についてまとめる
授業計画 第９回	【事前学修】テキストを訳す（ヴァルモール２） 【授業内容】ヴァルモールを読み、解釈を発表してもらう 【事後学修】テキストを繰り返し音読し、音と意味の関係についてまとめる
授業計画 第１０回	【事前学修】テキストを訳す 【授業内容】ジョルジュ・サンドを読み、解釈を発表してもらう 【事後学修】サンドの時代背景について調べる
授業計画 第１１回	【事前学修】テキストを訳す（ヴァレリー） 【授業内容】ヴァレリーを読み、解釈を発表してもらう 【事後学修】テキストを繰り返し音読し、音と意味の関係についてまとめる
授業計画 第１２回	【事前学修】テキストを訳す（民話１） 【授業内容】民話１を読み、解釈を発表してもらう 【事後学修】民話１の物語構造の特徴についてまとめる
授業計画 第１３回	【事前学修】テキストを訳す（民話２） 【授業内容】民話２を読み、解釈を発表してもらう 【事後学修】民話２の物語構造についてまとめる
授業計画 第１４回	【事前学修】テキストを訳す（民話３） 【授業内容】民話3を読み、解釈を発表してもらう 【事後学修】民話１？３の類似点をまとめる
授業計画 第１５回	【事前学修】テキストを訳す（民話４） 【授業内容】民話４を読み、解釈を発表してもらう 【事後学修】民話４の特徴を整理する
授業計画 第１６回	
授業計画 第１７回	
授業計画 第１８回	
授業計画 第１９回	
授業計画 第２０回	
授業計画 第２１回	
授業計画 第２２回	
授業計画 第２３回	
授業計画 第２４回	
授業計画	

第２５回	
授業計画 第２６回	
授業計画 第２７回	
授業計画 第２８回	
授業計画 第２９回	
授業計画 第３０回	
成績評価方法	授業内での訳出と発音の正確性（50%：達成目標①）／授業内での発表内容の充実度と討論での積極性（50%：達成目標②） 評価の基準や算定方法は教室で詳しく説明します。
学修に必要な準備	＊フランス語テキストの予習。関連する資料の熟読。
関連して受講することが望ましい科目	
テキスト	＊教室でプリントを配布します
参考文献	＊教室で適宜紹介します
履修上の注意	オフィス・アワーの代わりにmanabaの個別指導を利用します。
カリキュラム中での位置付け及び教育目標との関連	この科目とディプロマ・ポリシーとの関係については、学科の「カリキュラムマップ」を参照のこと。 【アクティブ・ラーニング科目】【BYOD実施科目】 【科目ナンバリング】A1-640-39-3R-3，A0-640-47-3R-3

添付ファイル1		説明1	
添付ファイル2		説明2	
添付ファイル3		説明3	
添付ファイル4		説明4	
添付ファイル5		説明5	
関連URL1			
関連URL2			
関連URL3			

教室情報

項番	履修年度	開講期	曜時	使用開講期	教室
1	2024年度	後期授業	木曜２校時	後期授業	五）講）L723

カリキュラム情報

項番	学生区分　所属区分	学部　学科　専攻・コース	適用入学年度
1	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科	2015年度～2016年度
2	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科	2015年度～2018年

			度
3	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科	2017年度～2018年度
4	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科	2019年度～2019年度
5	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科	2019年度～2100年度
6	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科	2020年度～2100年度
7	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科　ドイツ語コース	2015年度～2016年度
8	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科　ドイツ語コース	2015年度～2018年度
9	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科　ドイツ語コース	2017年度～2018年度
10	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科　ドイツ語コース	2019年度～2019年度
11	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科　ドイツ語コース	2019年度～2100年度
12	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科　ドイツ語コース	2020年度～2100年度
13	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科　フランス語コース	2015年度～2016年度
14	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科　フランス語コース	2015年度～2018年度
15	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科　フランス語コース	2017年度～2018年度
16	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科　フランス語コース	2019年度～2019年度
17	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科　フランス語コース	2019年度～2100年度
18	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科　フランス語コース	2020年度～2100年度
19	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科　中国語コース	2015年度～2016年度
20	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科　中国語コース	2015年度～2018年度
21	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科　中国語コース	2017年度～2018年度
22	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科　中国語コース	2019年度～2019年度
23	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科　中国語コース	2019年度～2100年度
24	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科　中国語コース	2020年度～2100年度

25	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科　韓国・朝鮮語コース	2015年度～2016年度
26	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科　韓国・朝鮮語コース	2015年度～2018年度
27	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科　韓国・朝鮮語コース	2017年度～2018年度
28	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科　韓国・朝鮮語コース	2019年度～2019年度
29	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科　韓国・朝鮮語コース	2019年度～2100年度
30	学部生　学部生	教養学部　言語文化学科　韓国・朝鮮語コース	2020年度～2100年度

戻る(X)

Copyright(C) TOHOKU GAKUIN All Rights Reserved.